

## V E 項目公表資料

御坊市新庁舎建設事業設計・施工者選定公募型プロポーザルにおいて、下記のV E 項目は提案「可」とします。

	タイトル	提案概要
①	杭工法	杭接合部の見直しにより、地震時の杭の健全化、コスト合理化を図る
②	免震装置	免震装置を見直すことで、地震動への応答性能を同等以上としつつ、コスト合理化を図る
③	構造種別 架構計画	免震効果を活かし、上部構造各部の構造種別やスパンを変更し、同等性能を維持しつつ、コスト合理化を図る
④	庇	各階庇の出幅を拡大し、暴風雨時の漏水や飛来物によるガラス破損等のリスク低減を図る
⑤	1階下屋部の 構造	1階多目的ホール等の張り出し部分の構造を本体架構と一体化し、対津波性能等を高めるとともに、コスト合理化を図る
⑥	床スラブ	床スラブについて鉄筋付きデッキプレートまたはハーフプレキャストコンクリート板を採用し、施工性の向上を図る
⑦	現庁舎解体	現庁舎地下部の撤去について、地下水等を考慮の上、山留が不要な工法とし、コスト合理化を図る
⑧	液状化対策	重機台数を増やす等によって、液状化対策の地盤改良工期の短縮を図る
⑨	エントランス 天井仕上	1階エントランス天井の木調アルミルーバーを、紀州産材の天然木練付ボードに変更し、木材利用促進を図る
⑩	窓口 カウンター	木材について、紀州産材の利用促進を図る
⑪	空調換気設備	外機処理空調機の系統を変更し、室内空気質環境性能を確保しつつ、省エネ性能を向上させ、ライフサイクルコスト合理化を図る